



第54号
2018年 12月発行
社会福祉法人 富士会
ISO9001認証取得



特別養護老人ホーム ヴィラトピア知立
ケアハウス ヴィラトピア知立
〒472-0022 知立市山屋敷町富士塚1番地336
TEL (0566) 83-1020
FAX (0566) 83-5310
Webpage <http://www.villatopia.org/>
e-Mail tokuyo@villatopia.org

愛知県学習療法勉強会

今回、「愛知県学習療法勉強会」がヴィラトピア知立で開催されました。学習療法とは認知症を患った方の脳機能維持や改善、また認知症を予防する為に簡単な計算や文章の音読などの教材を利用して、学習者と支援者がコミュニケーションをとりながら行う非薬物療法です。当デイサービスでは平成25年8月より導入。現在は9名の方が学習に参加されています。勉強会は毎回違うテーマで学習における悩みを共有し、より良い学習につながるよう年に数回行われています。今回のテーマは「学習療法をご家族等に発信していく取り組み」で、学習の様子や変化をどのようにご家族様にお知らせしているかを、施設ごとに発表。その後、今後につながるヒントをグループ討議しました。家族へのお知らせは個人宛、全学習者様宛、写真付き、検査結果付きなど様々で、お知らせを渡す期間も毎月から1年に1回など様々でとても参考になりました。当デイサービスでは月に1回「日報」をご家族様にお渡していますが、また違った方法でお知らせすることで、「やって良かった」と思ってもらえるよう努力していきます。



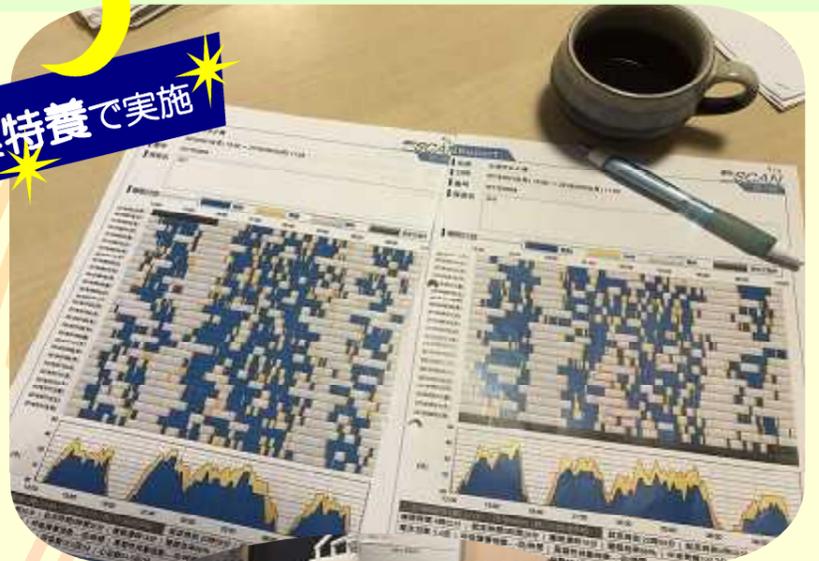
眠りをマネジメントします

小規模特養で実施

睡眠時間は一日の約3分の1を占めます。誰もが床に入って、直ぐに眠りにつけばいいのですが・・・実際はどうでしょうか。不眠になると、気分不快や食欲不振、動作が緩慢になって、転倒してしまうリスクが高まります。そこで当施設では、「パラマウントベッド」が開発した「見守り支援システム 眠りスキャン」を取り入れて、不眠に悩まれるご利用者様を対象に、睡眠の改善に努めています。

この機器は、ベッドのマットレスの下に設置したセンサーから、体動（寝返り、呼吸、心拍など）を測定し、睡眠状態をリアルタイムで把握することができます。得られたデータはグラフ表示して、状況を把握します。改善方法をミーティングで考察し、日中の活動量を増やしたり、床に入る時間を変更、水分摂取量の増減、主治医と連携して内服薬を変更します。そして対応を変更した後のデータから改善に繋がったのか、結果を追跡していきます。

しかし、全ての結果が好転するばかりではありません。今後効果を上げる為、全職員が当法人の行動原理である「見直し」「科学する」を実践して、改善への意識と知識の向上に努めています。眠りの改善は生活の質の向上に直結していますので、とても重要であると考えています。



富士会グループ

特別養護老人ホーム ヴィラトピア知立
小規模特養 ヴィラトピア知立
ケアハウス ヴィラトピア知立
介護付き有料老人ホーム ワンズヴィラ池鯉鮒

ヴィラトピア知立 老人短期入所事業所
ヴィラトピア知立 デイサービスセンター
ヴィラトピア知立 ホームヘルパー派遣事業所
ヴィラトピア知立 指定居宅介護支援事業所
ヴィラトピア知立 在宅介護支援センター

特別養護老人ホームヴィラトピア知立



小規模特養ヴィラトピア知立



ケアハウスヴィラトピア知立



有料老人ホームワンズヴィラ池鯉鮒



ISO9001マネジメントシステムを共有

特 養



去る9月14日昼、特養にて「敬老会」が開かれました。ご利用者様の長寿を祝うこの会、毎年楽しみにされている方も多くいらっしゃいます。クロスが掛けられたテーブルにご利用者様をご案内し、いよいよスタートです。ボランティア様によるピアノの生演奏のあと、メインの行事食「松茸ご飯・メバルの照焼き・天ぷら・炊き合わせ・茄子の味噌田楽・茶碗蒸し・季節の和菓子」が配膳されると皆様から声が上がりました。そしてもう一つの目玉、当施設の理事長、給食スタッフによる握り寿司です！お寿司の美味しさと元気の良さにたくさん「おかわりください！」の声が上がりました。ご利用者様、この日のためにご来所下さったご家族様、関わったスタッフ、全員で楽しくお祝いすることができました。



ケアハウス

『熱中症予防月間』

毎年7月～9月は「熱中症予防月間」として、水分補給に力を入れています。午前と午後にドリンクタイムを設け、館内放送で「コップ1杯のお水を飲みましょう」と呼びかけます。更に職員が冷たい水を持って居室を回り、必要に応じてエアコンの使用を促すなど、良いコミュニケーションにもなりました。おかげさまで、誰一人「熱中症」にかかることなく、今年の夏を終える事が出来ました。



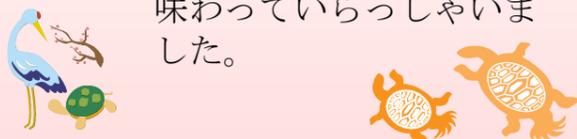
『かき氷喫茶』

毎年8月には「かき氷喫茶」を開店します（今年は2回）。7種類のメニューからお好きなものを選んで頂き、更に量は大中小の3種類。圧倒的に人気だったのは「宇治金時」でしたが、中には昔懐かしい「せんじ」にこだわる方もいらっしゃいました。目の前のかき氷を眺めながら、「懐かしい！」「何十年ぶりかしら」「子供の頃はね・・・」と話が弾み、一口一口を味わっていらっしゃいました。



『長寿を祝う食事会』

ケアハウスの敬老会は、仕出し料理をつまみながらの食事会。「少しだけ」と言いながらビールを飲まれた方も多く、1年間を写真で振り返るスライドショーや職員の芸で楽しんで頂きました。大笑いをした後、「健康寿命を延ばして、ここが最後の棲家になるように」との施設長の言葉に大きく頷く皆様でした。



デイサービス



9月に「敬老会」を実施しました。ボランティア様や小中学生による和太鼓の演奏、いつもより少し豪華なおやつで特別な時間を過ごしていただきました。菜の花会様の舞踊の披露では、ご利用者様も一緒に踊れる機会を設けていただき、思い出深い一日になりました。竜北中学校の生徒さんによる和太鼓演奏では、力強く迫力のある演奏に圧倒されました。知立東小学校の生徒さんによる和太鼓演奏では、全身を使っての一生懸命な姿に、大きな拍手が起こりました。愛美会様の舞踊では、様々な衣装で華やかな踊りに魅了されました。貴重な時間を割いてくださったボランティア様に感謝の四日間となりました。



10月に「運動会」を開催しました。紅組、白組に分かれ、ハチマキで気合を入れ選手宣誓！！ラジオ体操と応援合戦を行い、いざ競技スタート。今年は久しぶりに借り物競争、毎年恒例の綱引きと風船バレー。物干し輪投げも行いました。風船バレーは、ご利用者様が熱狂される為、椅子から立ち上がらないよう見守りました。



小規模

小規模特養では様々な季節行事を行っています♪

喫茶外出

9月25日、こだわりのコーヒーと美味しいスイーツが食べられる「遇暖（グータン）」に行きました。店内は落ち着いた色調で、大変お洒落です。デザートはどれも彩りが良くて、選ぶのに迷ってしまいます。昼食後の外食でしたが、スイーツのおいしさにほっぺが落ちちゃいました♡



うなぎの蒲焼き昼食会

9月28日、猛暑の疲れを癒やし、精力を付けていただく為に、うなぎを施設ベランダで焼きました。うなぎの焼ける香りが施設内に充満して、ご利用者様の食指が動きます。「うなぎなら、幾らでも食べられるよ！」と言われ、大変喜んでいただくことができました。



有料老人ホーム



『夏祭り』

8月に当施設で一番大きいイベントの夏祭りが開催されました。カラオケ、新人職員や事務所職員の余興、最後は皆さんで炭坑節を踊りました。毎年大変盛り上がる行事ですが、今年も楽しい時間を過ごす事ができました。

『敬老会』

9月に敬老会が開催されました。美味しいお食事はもちろんの事、今年もプロによる生演奏がありました。ヴァイオリン・ピアノの演奏はとても素晴らしく、聞き惚れてしまいました。最後に行われた、お祝い品贈呈で皆様の素敵な笑顔が溢れ、素晴らしい一日となりました。

『太鼓演奏』

三州足助太鼓の皆様が太鼓演奏を披露して下さいました。近くで観る太鼓演奏はとても迫力がありました。ご利用者様も実際に太鼓を叩き、演奏中は太鼓を叩くマネをしている方もみえ、楽しい時間を過ごしました。



介護ロボットHug紹介



2018年10月より当施設でも介護ロボットが導入されました。この介護ロボットは、知立市にある株式会社F U J I製で、名称は「Hug（ハグ）」です。この機器は、主にご利用者様の立ち上がり動作をサポートします。

さらに、職員の腰痛や膝痛予防にも貢献するため、当施設でも積極的な活用が期待されています。

編集後記

今年も残りわずかですね。朝方や夜中は冷え込むようになりました。皆様は体調を崩していませんか。気温の変化や体調管理に気を付けて、風邪を引かないようにして過ごしましょう。



「寄付有難うございます」

匿名、株式会社 都筑様

(二〇一八年八月)

二〇一八年十一月末日

多くのご家族様、関係者並びにご利用者様、更には特養・ショートステイ・デイサービス・ケアハウス・ヘルパー・小規模特養・有料老人ホームをご利用の皆様からのお心尽くしを頂戴しております。厚くお礼を申し上げます。